

# 須坂市 農業委員会だより

第78号

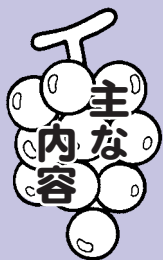
発行編集  
須坂市農業委員会  
〒382-8511  
須坂市大字須坂1528-1  
☎026-248-9015



## 台風21号により市内全域で 農作物被害発生

### 主な内容

- 台風21号による農作物被害発生
- 台風21号に伴う風害に関する要望書・回答要旨
- 三浦市で須坂産農産物販売
- 北信五市農業委員研修会開催
- 農業女子紹介
- N O S A I 長野からお知らせ
- 新品種紹介（リンゴ、ブドウ）
- 農地パトロールを実施



9月4日夕方から夜間にかけての台風21号の強風により、須坂市内全域でリンゴ、ナシ等の落果や樹体損傷等の被害が発生しました。

長野県内の市町村のなかでは、須坂市の被害額が1億3148万円で大変大きい被害額でした。

この状況を受けて、須坂市農業委員会として、9月11日、「台風21号に伴う風害に関する要望書」を神林利彦会長から三木正夫須坂市長に提出しました。

その概要をお知らせします。

### 全国農業新聞の購読を

全国農業新聞は、農政・農業・農村の動きや問題等をタイムリーにお伝えします。購読いただき、農業経営にぜひお役立てください。

（月4回金曜日発行）  
購読料：月700円〔送料、税込み〕  
（購読を希望される方は、農業委員・農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局まで連絡ください。）



## 台風21号に伴う風害に関する 要望書・回答要旨

### 1 農業共済金を早期に支払うよう関係機関に要望されたい。

【回答】  
早期に支払いいただけるよう要望してまいります。

### 2 被災農業者に無利子融資事業のための利子補給事業を実施されたい。

【回答】  
9月市議会で利子補給予算が可決されたため、被災農業者の借入金に対して最長5年間の利子補給事業を実施してまいります。

【回答】  
9月市議会で利子補給予算が可決されたため、被災農業者の借入金に対して最長5年間の利子補給事業を実施してまいります。

3 落果果実の集荷について支援を得られるようJA等関係機関に働きかけられたい。

【回答】  
JAながのでは、生産者支援のため、加工販売業者と連携して落果の特別集荷を実施され、現在完了して

いると伺っています。

4 台風被害リスクを軽減できる品目・品種への改植・補植のための苗木購入助成を講じられたい。

【回答】  
早生種への改植及び早期収穫確保を目的とする被害樹の補植に係る予算が9月市議会で可決されたのでJAながのと連携して、苗木購入補助を実施してまいります。

補助対象とする品目・品種は須高地区の奨励品種とし、補助率は改植、補植とも2分の1以内とします。

5 被災農業者の農業所得等に係る市税の減免措置を講じられたい。

【回答】  
災害に対する減免措置につきましては、広報すざか(市報) 10月号に掲載しましたので、被災された方は、早急に税務課にご相談ください。

## 今年も三浦市で須坂産 農産物直売を実施！ 短時間で完売！

10月28日(日)、農地対策部会で姉妹都市の神奈川県三浦市の「三崎港町まつり」に参加し、恒例の須坂産農産物の直売を行いました。当日は天候にも恵まれ、午前8時の販売開始前から長蛇の列ができ、須坂産農産物(リンゴ、ブドウ、新米、花卉)の人気の高さが伺えました。

また、昨年に引き続き、須坂市の応援大使の高見さんやその友達も応援に駆けつけてくださり、持ち込んだ農産物は1時間もかからず完売となりました。来場者から、「毎年、おいしい須坂の農産物を購入するのを楽しみにしている」との声が寄せられました。今後も、多くの皆様に愛される須坂の農産物を作り続けたいとの思いを抱き、帰路につきました。

## 北信五市農業委員研修会が行われまじた

### 行われまじた

この研修会は北信地方の五市(飯山市・中野市・長野市・千曲市・須坂市)の農業委員が一堂に集い、業務知識の習得、連絡調整及び情報共有を図るため、各市持ち回りで毎年開催され、今年では中野市が当番で8月29日、「アップルシティなかの」で開催されました。今年の研修では、まず、長野県農政部農業政策課長草間康晴氏から「第3期長野県食と農業農村振興計

画」についてご講演をいただきました。この計画は、長野県の食と農業・農村の施策の指針となる計画であるとともに、農業者、消費者などを問わず、全ての県民の「食」と各地域で営まれる「農業」、「農村」の発展に向けた、今後の方向性を示すものです。これらの具体的な取り組み内容を説明していただきました。その後、須坂市農業委員会田中郁男会長職務代理か



ら「須坂市仁礼地区の有害鳥獣対策の実践について」と題して事例発表を行いました。実体験に基づいた説得力のある内容で大変参考になったと参加者から称賛の声が聞かれました。



## 頑張る農業女子を 紹介します



野池亜也子さん

須坂市福島町出身で現在は、高梨町に夫、子ども3人の5人家族で暮らしています。

小さい頃から両親の農業をする姿を見て育ち、非農家へ嫁ぎましたが、実家の両親もだんだんと年をとって、何とか手助けをしたいとの思いや夫の後押しもあって、農業に携わるようになり、3年ほどたちました。経営は、リンゴ、水稲、モモ、ネクタリン等を栽培しています。最初は、農業の基礎知識もなく苦労しましたが、最近ようやく少しずつ農作業にも慣れてきま

した。

そして、農業の奥深さを改めて感じるとともに、自分の理想とする、時代にマッチした経営を追求したいという目標も抱くようになりしました。

また、農業に取り組むなかで、女性の集まりや仲間づくりもできればと思っています。

農業の担い手不足や遊休農地の増加、農産物価格の不安定さ等、農業を取り巻く状況は厳しさを増していますが、希望を捨てず愛着を持ってこれからも農業に取り組んでいきたいと思っています。



## 農業者の皆様へ

### NOSA-長野からの

### お知らせ

台風や集中豪雨、地震などによる自然災害が多発しています。今後も起こり得る自然災害や農産物の価格低下等に備えて、国の保険制度である農業保険（収入保険・農業共済）に加入しましょう！

#### 〈農業経営収入保険〉

平成31年1月から新たに始まる「収入保険」は、農業をされている方の経営努力では避けられない自然災害や農産物の価格の低下などで、売上が減少した場合に、その減少分の一部を補償する保険です。収入保険は、想定される様々な経営のリスク、例えば、自然災害や病虫害、鳥獣害による収量の減少に加え、市場価格の下落なども含めた収入の減収を補てんするほか、「けがや病気で収穫できなかった」「取引先の倒産で収入が減少した」というような場合にも対応できるものとしていきます。

基本的に、農産物などのような品目でも対象となります。補てん方式は、「保険方式」と「積立方式」の組み合わせとなり、最大で農家ごとの平均収入の8割以上の収入が確保されます。保険料の50%（積立金は75%）を国が負担しています。

収入保険に加入できる方は、青色申告を実施している農業者です。現在、白色申告を行っている方は、青色申告にすることで収入保険に加入することができま

#### 〈農業共済〉

従来から実施している農業共済制度は、自然災害や鳥獣害等により農作物等に損害（減収）が発生した場合に、品目別（共済事業別）に損失の一定割合を補償するものです。

実施している事業は、農作物共済（水稲、麦）、家畜共済（牛、馬、豚）、果樹共

済（リンゴ、ブドウ、ナシ、モモ、柿、スモモ）、畑作物共済（ばれいしょ、大豆、そば、蚕繭）、園芸施設共済で、掛金の約50%を国が負担しています。

建物共済（火災、総合）、農機具共済（損害、更新）も実施しています。

なお、収入保険と農業共済（ナラシ対策、野菜価格安定制度等の類似制度を含む）とは同時に加入することはできません。農業者の皆様には、ご自身の経営内容や規模等を考え、どちらかの制度を選択してご加入いただくこととなります。青色申告を行っている方は収入保険か農業共済へ、青色申告以外の方は農業共済への加入をお勧めします。

収入保険と農業共済のご加入や制度の詳しい内容は、NOSA-長野のホームページをご覧になるか、地域センターまでお問い合わせください。

#### 長野県農業共済組合

##### 北信地域センター

☎ 026-219-2893



❖❖ 新品種紹介 ❖❖

## 写真 1

## シナノリップ



リンゴの「シナノリップ」とブドウの「クイーンルージュ」は長野県果樹試験場が育成した新品種です。

「シナノリップ」は、須坂市において8月中下旬に成熟する早生品種で、「つがる」よりも5〜10日早い収穫時期となります。果皮の着色は良好で、夏季が高温の年でも紫紅色になります。果実の大きさは300g程度です（写真1）。糖度は14〜15%、酸度は0.4g/100ml程度で、ともに「つがる」より高く、味が濃厚で果汁

が多い品種です。  
果肉は粉質化しにくく、常温で1週間、冷蔵では1カ月程度食味が保たれます。



着色が良いことから、「つがる」の着色が不良となつてゐる産地を中心に導入が図られています。今年から市場出荷が始まつており、ジューシーな夏りんごとして期待されています。

「クイーンルージュ」は、皮ごと食べられる赤色の大粒品種です。「シャインマ

スカット」を花  
粉親として育成  
されました。  
「ナガノパープ  
ル」等と同様に、  
2回のジベレリ  
ン処理により種  
なし栽培を行ひ  
ます。

須坂市での収

## 写真 2

クイーンルージュ



農地パトロールを  
実施しました！

農業委員会では、8月から9月にかけて農地の利用状況について、市・J A・土地改良区のご協力をいただき現地調査を市内全域で実施しました。

この調査で遊休農地と確認できた農地については所有者の方へ、今後その農地をどうしていくか利用意向調査をさせていただきま

なお、利用意向調査の回答期限までに回答がない場合や回答した意向どおりに農地を利用しない場合は、農地中間管理機構（県農業開発公社）との協議を勧告することになります。勧告の対象となった農地については、固定資産税が増額（1.8倍）になる場合がありますのでご留意ください。



## 須坂市の農業関係の補助制度

| 事業名            | 対象者                       | 補助額                                            |
|----------------|---------------------------|------------------------------------------------|
| 新規就農者<br>研修給付金 | 市が認める研修機関<br>で研修を受ける者     |                                                |
|                | 55歳未満                     | 月2万円 最長2年間<br>農業次世代人材投資資金（準備型）を受ける方は<br>月1万5千円 |
|                | 45歳以上55歳未満で、<br>住居を必要とする者 | 月10万円 最長2年間（農家子弟を除く）                           |
| 新規就農者支<br>援事業  | 認定新規就農者<br>（農家子弟を除く）      | 就農時に必要な機械・器具の購入費の支援<br>1/2 20万円を限度             |

問合せ 須坂市農林課 ☎026-248-9004

# 編集後記

今年も残すところ一カ月となりました。今年、地震、台風等が日本各地を襲い、須坂市においても台風の21号により果樹等に大きな被害が発生しました。被害に遭われた皆様は心からお見舞い申し上げます。来るべき新年は、災害のない平穏な年となることを願わずにはいられません。農業委員会としても皆様のお役に立てるよう精一杯努力してまいりますので、これからよろしくお願いいたします。

情報・研修委員会(編集委員)

委員長

坂本宮春田  
尾原中  
正雄 哲  
雄 博 郁男

メールアドレス s-nougyoiinkai@city.suzaka.nagano.jp

**☎026-248-9015**